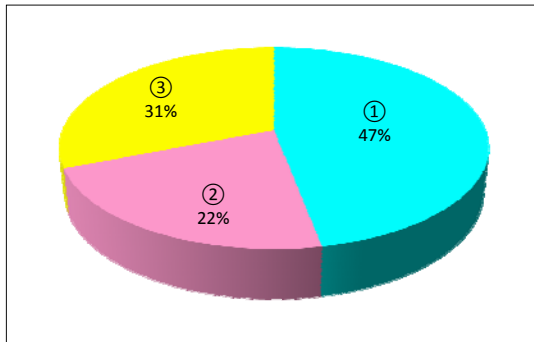


● アンケート調査結果

質問1

近畿中国森林管理局では、国有林モニターを1年ごとに募集を行っておりますが、国有林モニターとして活動いただくのは、今回で何回(年)目となりますか。

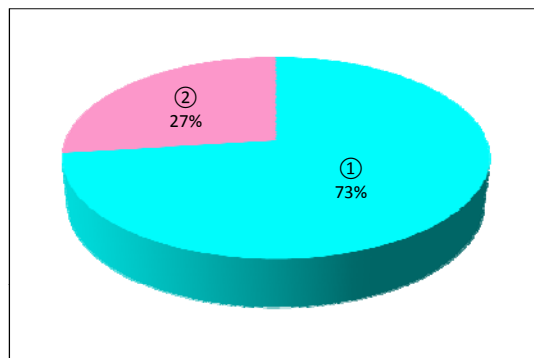


① 初めて	26人
② 2回目	12人
③ 3回目以上	17人

質問2

(質問1で「初めて」と回答された方のみ)

国有林モニターに応募する以前から、「国有林」もしくは「森林管理局(森林管理署、森林管理事務所)」を知っていましたか。

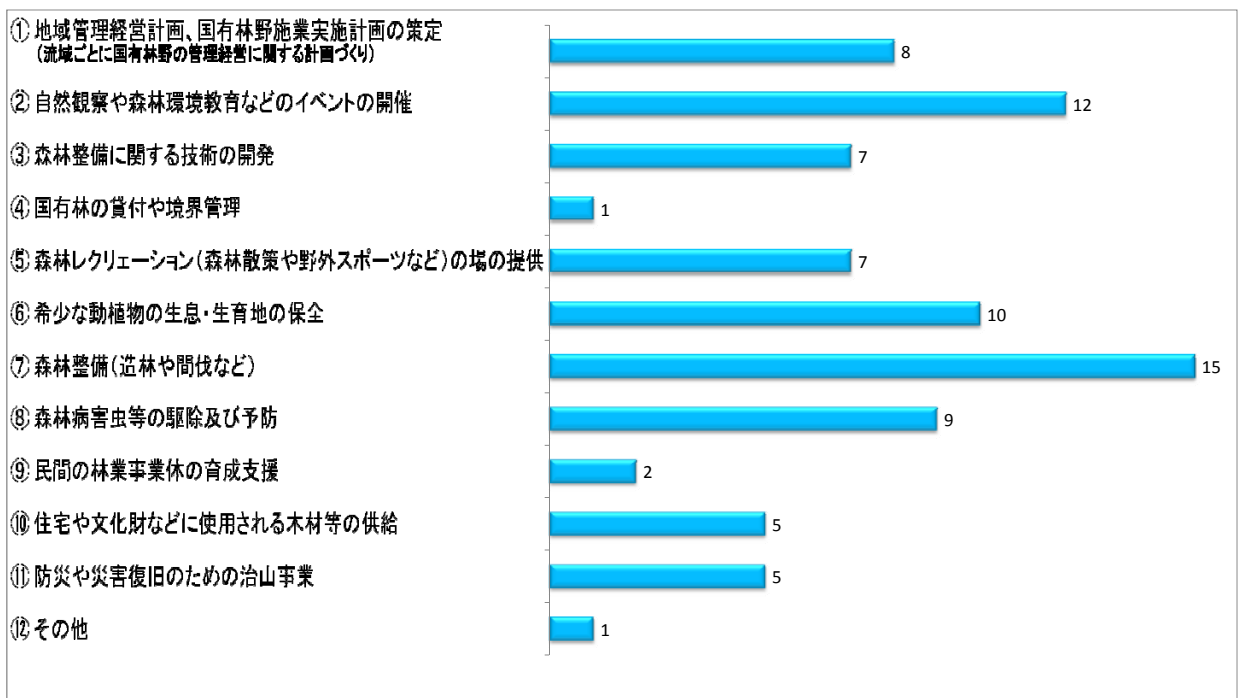


① 知っていた	19人
② 知らなかった	7人

質問3

(質問2で「知っていた」と回答された方のみ)

森林管理局(森林管理署、森林管理事務所)が行っている事業でご存知なものは何でしたか。(複数回答可)



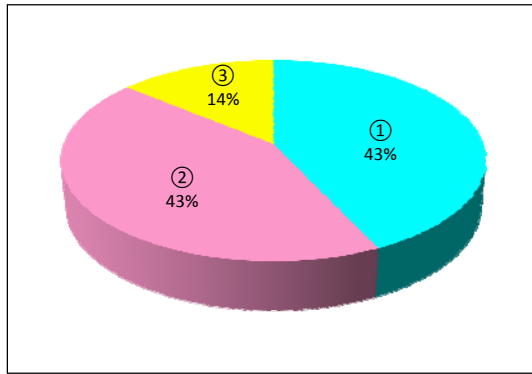
～その他の意見～

・獣害防除対策

質問4

(質問2で「知らなかった」と回答された方のみ)

4月から各種資料をお送りしていますが、国有林モニターとなって、森林管理局(森林管理署、森林管理事務所)がどのような業務を行っているか理解は深まりましたか。

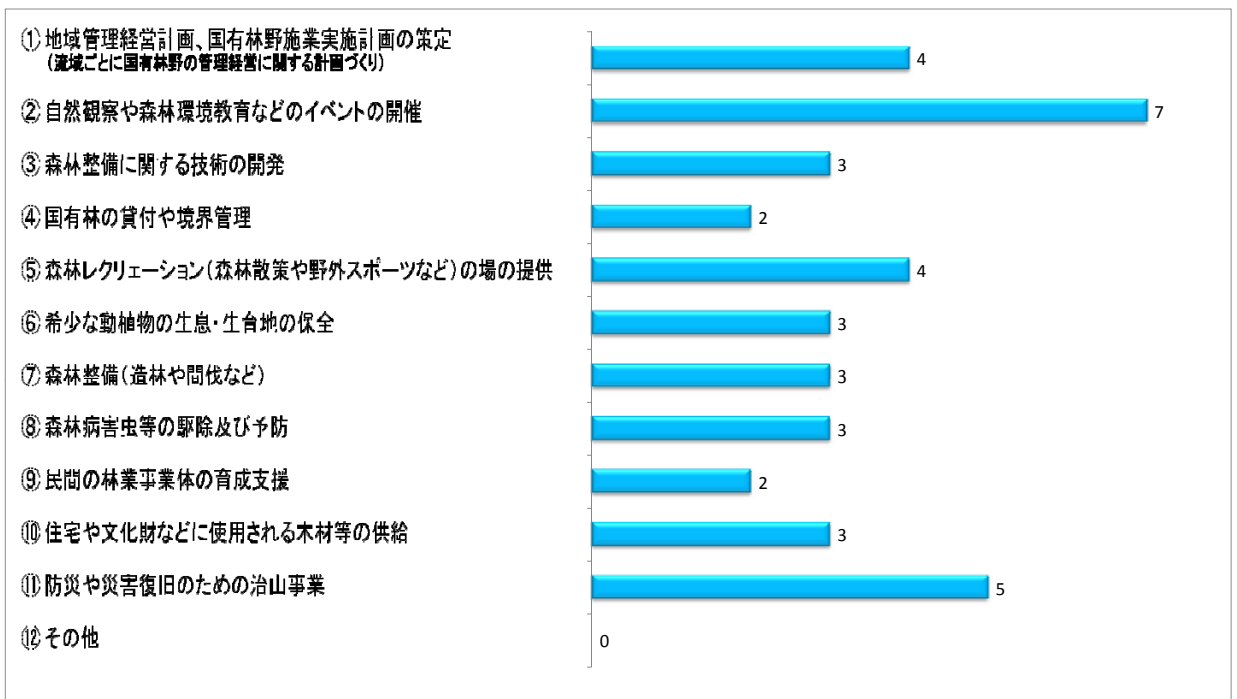


- ① 理解が深まった 3人
- ② なんとなく理解できた 3人
- ③ 理解できていない 1人

質問5

(質問4で「理解が深まった」、「なんとなく理解できた」と回答された方のみ)

国有林モニターとなってから知った、森林管理局(森林管理署、森林管理事務所)の業務はどのようなものがありますか。(複数回答可)



質問6

(質問4で「理解ができていない」と回答された方のみ)

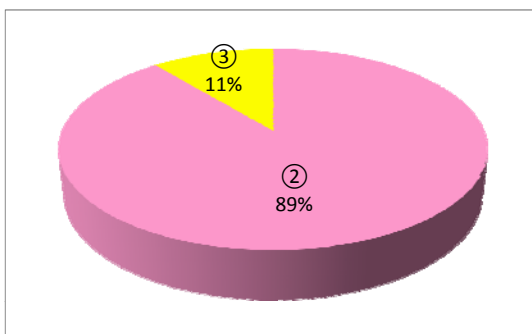
森林管理局(森林管理署、森林管理事務所)の業務を理解する方法としてどのようなことが考えられますか。

- ① モニター会議 0人
- ② 体験学習 1人
- ③ その他 0人

質問7

(質問1で「2回目」、「3回目以上」と回答された方のみ)

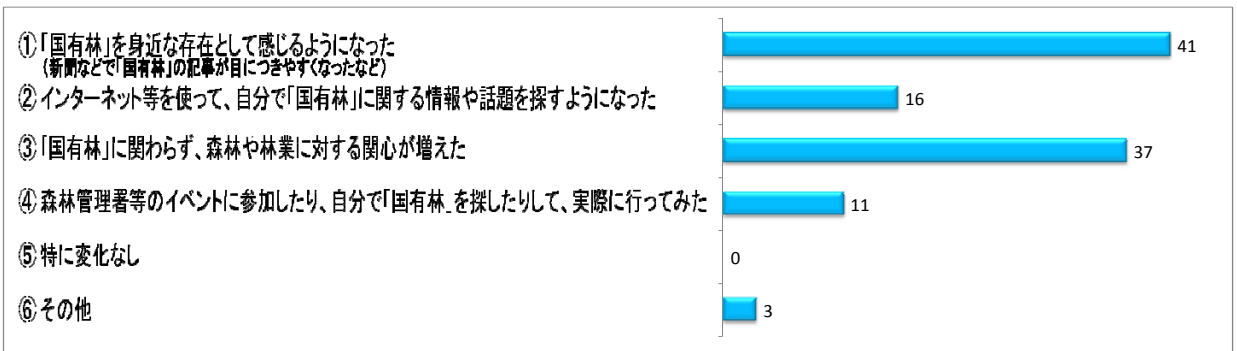
国有林モニターを再度希望された理由は何ですか。



- ① これまでのモニター活動では理解ができなかったため 0人
- ② 国有林野事業をより深く理解したため 25人
- ③ 森林・林業施策への意見・要望があるため 3人
- ④ その他 0人

質問8

国有林モニターになってから、「国有林」に対する意識や行動などにどのような変化がありましたか。(複数回答可)

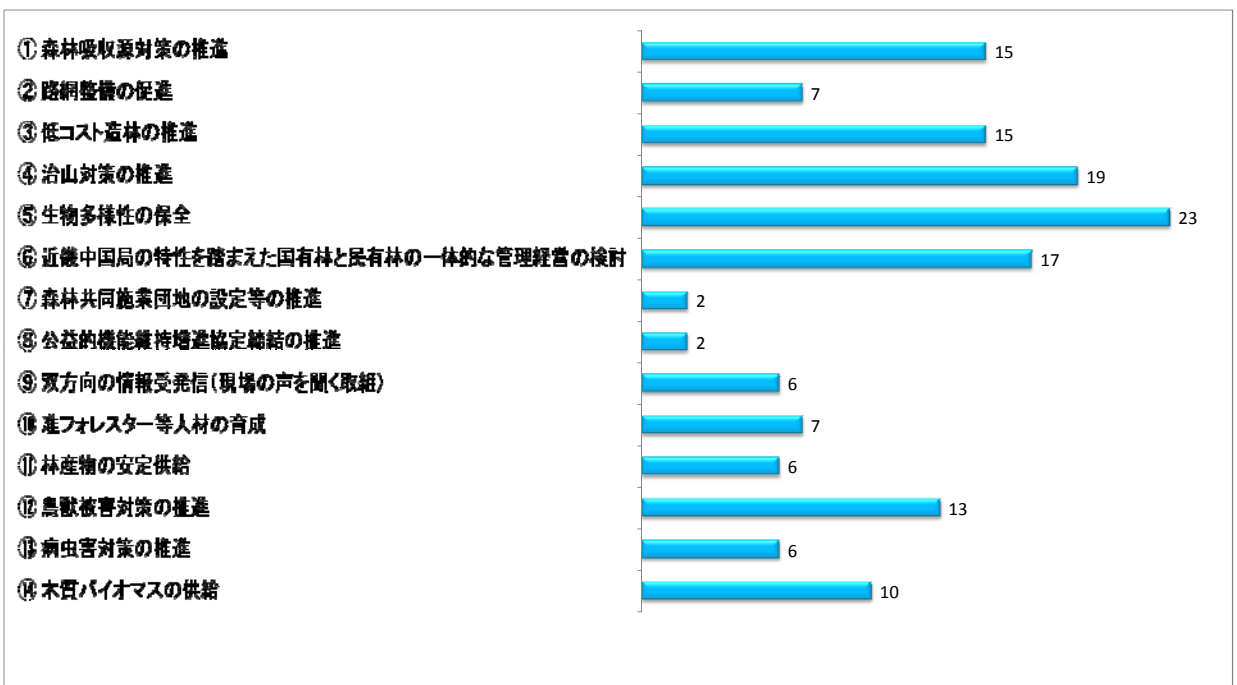


～その他の意見～

- ・森林事業のあり方、森林の効果、保全のあり方に関心を持ち学習している。
- ・国有林に登り、登山道や森林の整備状況、標識の掲載方法などに関心を持つようになった。

質問9

近畿中国森林管理局の「重点取組」について、関心の高いものは何ですか。(3つまで選択)



質問10

質問9の回答について、ご関心のある理由についてご記入ください。

①森林吸収源対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・人間を含むすべての生物が生きていくうえで、森林が健全であるということが、CO2吸収、水源の確保、災害の防止等、生活の基盤となるため。 ・局地的な集中豪雨は、CO2の増加によるため。企業林の増加運動を展開すべき。
②路網整備の促進	<ul style="list-style-type: none"> ・林道の補完により一層開発の頻度が高まるから。
③低コスト造林の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・前年度のモニター会議で興味を持ち、コスト減は今後、重要と考えているため。 ・低コスト造林は、民間でも活用でき、技術の拡大が見込まれるから。
④治山対策の推進	<ul style="list-style-type: none"> ・生活地域の安全対策、環境対策として必要なため。 ・近年の異常気象による集中豪雨によって被災した緊急性の高い山腹崩壊地の早期の復旧整備がどのような手順で行われているのを知りたいため。
⑤生物多様性の保全	<ul style="list-style-type: none"> ・人間は、自然界の生物と共生しているという実感を持つことが大切であり、森は人間だけのものではないため。

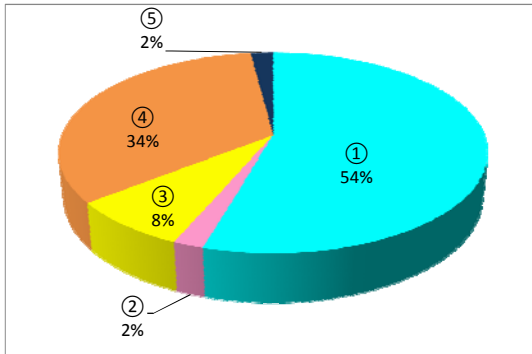
<ul style="list-style-type: none"> ・人が安全で豊かに生きるためには、適切に生活環境を維持する必要がある、生物多様性、地球温暖化、自然災害は森林行政の必須事項であるため。
<p>⑧国有林と民有林の一体的な管理経営の検討(⑦～⑨を含む)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・民有林の森林整備ができていないため。民有林の健全化、活性化につながるため。 ・国と民の境目は分からないが、一体的な取組は良いことと思うため。 ・山の保全対策は急務であり、特に里山の整備が必要と思うため。 ・双方の情報発信は、知らなかったことばかりだったのでごく役に立っているから。
<p>⑩准フォレスター等の人材育成</p> <ul style="list-style-type: none"> ・森林の管理育成には、幅広い裾野からの啓蒙活動が必要だと思う。そのための公式なリーダー、準公式なリーダー、ボランティア等多層階のリーダー育成が必要だと考えるため。 ・局地的な大雨による土砂崩れが多く発生しているが、森林の整備により改善が図れるかどうか、その技術や検証を後世に残すための人材を育成して欲しいから。 ・国土を大切に守っていくためには、山や森林の手入れをきちんとできる人材をできるだけたくさん育成する必要があるから。
<p>⑪林産物の安定供給</p> <ul style="list-style-type: none"> ・公共建築物への木材の活用など積極的に推進すべきだから。 ・市場にもっと国産材を流通させる活路を開いてほしいため。
<p>⑫鳥獣被害対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・里山の荒廃や放置林により、有害鳥獣による農作物、森林被害が増加している傾向にあるため。 ・各県でシカの被害が深刻化し、被害防止のためのフェンス等に多額の予算が投じられているなか、シカを捕獲し、食材に変えるシステムを工夫する必要があると思うから。
<p>⑬病虫害対策の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病虫害予防に遺伝子操作技術を導入してみてもどうか。 ・枯れたマツやナラの大き木を伐採するのは非常に残念な気持ちになるため。
<p>⑭木質バイオマスの供給</p> <ul style="list-style-type: none"> ・電力不足を補うため、木質バイオマス発電や熱供給システムの最新の情報が知りたいから。 ・国民が安心して使える発電として、バイオマス発電を望んでいるから。
<p>○その他の意見</p> <ul style="list-style-type: none"> ・広葉樹と比べ、スギ、ヒノキの人工林は保水力が低いため、水資源の確保、減災の面からも人工林から自然林へ転換してほしい。 ・林業を活性化することで、森林の成長と雇用につながるため、もっと身近に感じられるよう工夫してほしい。 ・国内林業の自立及び地域環境対策の維持確保に関心があるため。

質問11 重点取組のなかで、用語の解説が必要と思われる言葉はありますか。

用語	解説
公益的機能維持推進協定	国有林と一体として整備及び保全を行うことが相当と認められる民有林について、森林管理局長と森林所有者等が協定を締結し、当該民有林の整備及び保全を行うことができる制度のこと。(「森林共同施業団地」の場合と異なり、民有林においても、国有林野事業として事業を実施することが可能)
准フォレスター	市町村の森林・林業行政と地域の森林経営を支援することを目的とした、森林・林業に関する専門知識・技術等に一定の資質を有する人材のこと。
森林吸収源対策	二酸化炭素の吸収量を確保するための森林における対策 京都議定書では、平成2年以降に人為活動(新規植林、再植林、森林経営)が行われた森林の吸収量を削減目標達成のための算入を可能としている。
森林共同施業団地	民有林と国有林が隣接している地域において、地方公共団体や民有林所有者等と森林管理署等が協定を締結し、民有林と国有林が相互に利用できる効率的な作業道の整備や、計画的な間伐等の森林整備を行う団地(森林)のこと。
治山対策	森林の維持造成を通じて山地に起因する災害から国民の生命・財産を保全し、また、水源かん養、生活環境の保全・形成等を図るための対策のこと。
低コスト造林	従来の造林作業と比べ、地拵えや下刈回数等の省略化等によりコスト削減を図る造林方法のこと。
木質バイオマス	木材からなる「再生可能な生物由来の有機性資源」のこと。主に樹木の伐採や造材のときに発生した枝、葉などの林地残材、製材工場などから発生する樹皮やのこ屑などのほか、住宅の解体材や街路樹の剪定枝など。

質問12

国が森林を所有し、管理経営を行っていることについてどうお考えですか。また、そのようにお考えの理由は何ですか。

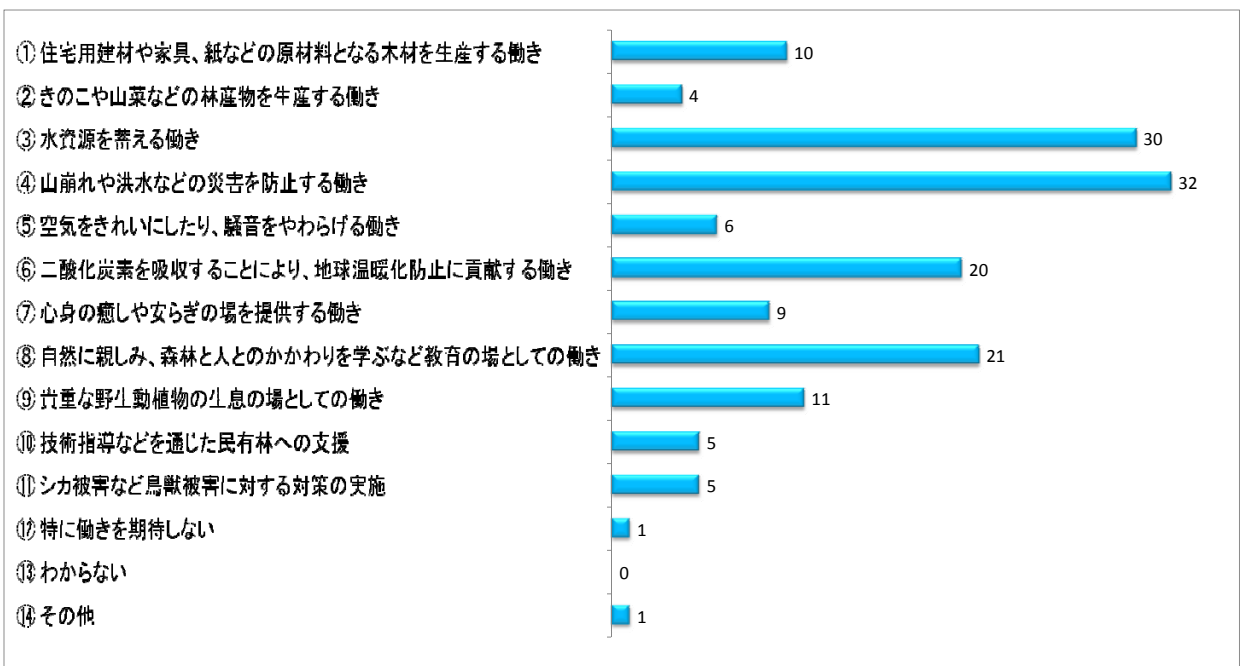


① 国が管理する必要がある	29人
② 国が管理する必要性がわからない	1人
③ 都道府県や市町村が管理すべき	4人
④ 適切に管理するのであれば、国や地方公共団体のどちらでも良い	18人
⑤ その他	1人

<p>① 国が管理する必要がある</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 県、市町村をまたがる大規模な森林もあることから、国が管理の方が合理的。 ・ 国民の森林として、国が責任を持って国民のためになるよう管理すべき。 ・ 地方自治体では、予算の制約上十分な管理ができないから。 ・ 国防の観点からも国が行うべき。 ・ 国民の安全・安心(水・治山等)を担っているという自覚を持って業務を遂行して欲しい。
<p>② 国が管理する必要性がわからない</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 理由にかかる回答なし
<p>③ 都道府県や市町村が管理すべき</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の実情に明るく、人間関係も保たれている地方(都道府県、市町村)へ管理を移管したほうが良い。 ・ 国が予算措置を行い、地方が実行を行うべき。(身近な人々が見守るべき)
<p>④ 適切に管理するのであれば、国や地方公共団体のどちらでも良い</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 森林は適切に管理されることこそが一番重要。国、地方の管理組織は問題ではない。 ・ 地域単位の保全と国単位の保全の両方が必要。 ・ 民間等への移行も含め、管理を行っていく必要がある。
<p>⑤ その他</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 理由に係る回答なし

質問13

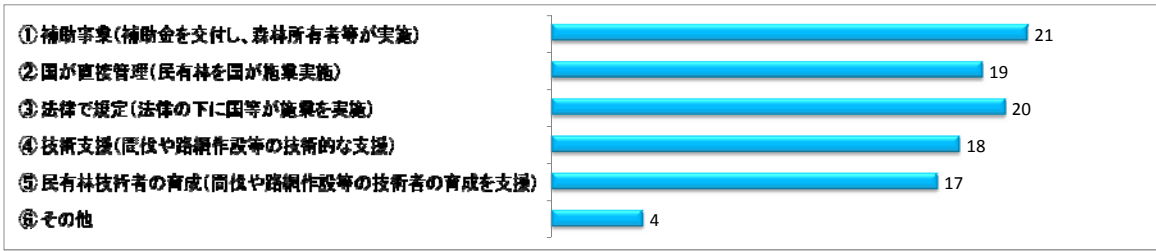
今後、国有林に期待する働きは何ですか。(3つまで選択)



～その他の意見～
 ・ 流通による利益追求

質問14

間伐等の手入れの行き届かない民有林や伐採後再造林されない民有林が問題となっていますが、民有林において、国が関与し適切な森林整備・保全を進めるために、どのような方法があると思われますか。（2つまで選択）



～その他の意見～

- ・ボランティアによる活動の推進。
- ・民間での森林整備・保全ネットワークの構築。
- ・民有林所有者の自発行動の促進を行ったうえで、買上制度や法的責任(補助制度)とセットでの義務を科すことが必要。

質問15

質問14について、他に必要とお考えの取組やご意見はありますか。

～ 意見・要望 ～

- ・長期間放置された山林や所有者不明の森林について、国土保全の意味合いからも公共管理を行っていくべき。
- ・林業がビジネスとして成り立つ産業となることが重要。
- ・制度は国でしっかり整備し、予算を含めた実務管理は地方自治体に移譲すべき。
- ・民有林所有者は、積極的な管理運営を怠っているように思う。路網整備などの支援を強化して欲しい。
- ・民有林の管理責任を厳しく規定して荒廃を防止する必要がある。
- ・森林所有者の責任で行うべきであり、森林組合が中心となって山を守るべき。森林組合をもっと採算のとれる充実した組織とするため、国はその部分に補助や指導を行ってほしい。
- ・民有林の所有者に、森林の機能や取組の一例や提案を行い、交流を図ることで、森林へ目を向けるきっかけとなると思う。
- ・民有林の間伐について、行政が代行できる制度については、予算の観点からも慎重に行うべきと思う。
- ・奥山の山林所有者の中には、国への寄付を希望する者もいることから、寄付希望者への対応を検討する時期を迎えているのでは。

質問16

今後、国有林モニターとして、どのようなことをやって(勉強して)みたいですか。また、どのようなことに興味がありますか。

～ 意見・要望 ～

- ・各府県単位で、国有林の見学会などの開催。地元イベントへの参加。
- ・鳥獣害被害や病虫害の被害状況や対策。
- ・森林ボランティア活動(植樹、下刈、清掃活動など)への参加。
- ・木質バイオマスについて。
- ・教育現場における森林環境教育の推進。
- ・伐採に係る手続き(許可等)について。
- ・植林等に利用できる機械などの開発。
- ・民有林の荒廃が進む原因について。
- ・国有林を活用した地域おこしや観光資源開発。

その他のご意見

～ 意見・要望 ～

- ・国有林について知らない人が多いと思うので、広報活動を積極的に行って欲しい。
- ・広報の内容は、まだ堅いイメージが残っている。民間ボランティア等を活用してみても。
- ・若者の森林従事者への育成を支援して欲しい。
- ・誰でも気軽に参加できる学習の場を設けて欲しい。
- ・法規制等により、外国資本による水源林の買入を防止して欲しい。
- ・地球温暖化は日本だけでは解決できない問題であり、お金で他国からCO2削減量を買うやり方についても疑問を感じる。
- ・送付される資料の一部には、針なしステープラーを使用しており、好感度がアップしました。すべての書類について今後検討して欲しい。